

## 2024 春季生活闘争勝利！総決起集会アピール

私たちは本集会において、「みんなで賃上げ。』ステージを変えよう！」というスローガンのもと、2024 春季生活闘争を最後まで粘り強く闘い抜くことを確認した。

いま、連合山形に集う多くの組合は、物価高による苦しい生活から脱却するため、昨年を上回る賃上げをめざし、掲げた要求の実現に向け、懸命に交渉を続けている。

昨年の賃上げをもってしても、いまだ賃金が物価上昇に追いついておらず、実質賃金は低下し続けている。実質賃金を引上げるには、雇用の7割を占める中小企業がその原資を確保し、価格転嫁率が低い労務費を、いかに適切に転嫁できる環境を作るかが重要である。そのためには、昨年3月県内の政労使で行った「価格転嫁の円滑化により地域経済の活性化に取り組む共同宣言」の意義と重要性を再認識し、社会全体に波及させていかなければならない。

本当に「安いニッポン、安いヤマガタ」でいいのか。凍り付いた四半世紀に終止符を打つためには、「人への投資」「未来への投資」と、サプライチェーン全体で生み出した付加価値をコスト負担も含め適正に分かち合うことを通じ、分配構造の転換に結び付けていくことが必要である。

2024 春季生活闘争は、経済も賃金も物価も安定的に上昇する経済社会へとステージ転換をはかる正念場である。私たち労働組合が、そのけん引役となり、県内経済の好循環を実現するため、何としても昨年以上の賃上げ、さらには5%以上の賃上げを勝ち取ろう。そして、すべての働く仲間へと持続的な賃上げの流れを波及させていこう。

以上、断固たる決意をもって、それぞれの「ヤマ場」にむけ、組合員の総意と組織の総力を結集し、最後の最後まで、ともに闘い抜こう！

2024 年 3 月 2 日

「連合山形 2024 春季生活闘争勝利！総決起集会」